

地域とともに 創立80周年

本校創立八十周年記念式典を、平成二十九年十一月十一日(土)に約七百名の関係者の皆さま方のご列席をいただき盛大に執り行うことができました。

当日は、穏やかな秋晴れで、九時から開始された緞帳完成式ならびに目録贈呈式には、多くの同窓会の方々にご列席いただきました。また、当日の講演会には、本校を昭和五十九(1984)年三月卒業の本広克行映画監督をお招きしました。生徒から監督に宛てた質問全てに答えていただき、監督からは、「目標は常に言い続けたほうがよい。言い続けたからこそチャンスがもたらえ、夢がかなった」という言葉をおっしゃいました。

今回の創立八十周年を機に、改めて開校以来の伝統とその神髄を学ぶことができました。私たちはそれを鏡として、本校の進むべき道を確認し、誠意をもって、熱心に、また、創意を凝らしその道の探求を進めてまいります。そして、二十年後の創立百周年を目指し、職員・生徒ともども努力する決意であります。

最後に、十年後の創立九十周年、二十年後の創立百周年記念行事の運営に携わっていただける同窓の方を募集したいと考えています。母校のためにひと肌脱ごうと考えていただける方、今すぐ、本校同窓会事務局までお電話ください。



校長 中西 公子

本校創立八十周年記念式典を、平成二十九年十一月十一日(土)に約七百名の関係者の皆さま方

★ 琴 高 通 信

第20号

編集発行
香川県立琴平高等学校
香川県仲多度郡
琴平町142-2
電話0877(73)2261

紙面の紹介
一面 ◆ なぎなた部 全国高校総体団体優勝
二面 ◆ 琴平創立80周年記念式典・本広監督トークショー 盛会
三面 ◆ 乃木坂46(NHKBSプレミアム)来校
四面 ◆ 異種武道大会・地域ボランティア活動・主な部活動戦績

なぎなた部 全国制覇



平成二十九年八月、宮城県で行われた全国高校総合体育大会なぎなた競技において、本校なぎなた部(森・秋山・近石・大野・高家・山下・今井)が、団体で二年度ぶり五度目の全国優勝を果たしました。また、高家莉乃(3年)が個人試合の部で3位という成績をおさめました。

選手・監督のコメント

森主将 「仲間と全国優勝でき、本当に幸せでした。キャプテンとしても多くの経験を経験させていただきました。応援してくれた方々、ありがとうございました。」

秋山副主将 「沢山いろんなことがあったけど仲間がいたから頑張れました。その仲間と優勝できてすごくうれしかったです。」

近石選手 「三年間、たくさんの方に支えられて、続けることができました。最後に優勝できてすごくうれしかったです。」

大野選手 「今までいろんなことがあって大変だったけど三年間の目標を達成できてうれしかったです。」

高家選手 「沢山のことを経験できて、学んで成長することができました。最後にみんなで、目標を達成することができました。」

山下選手 「優勝できたのは先生や家族、仲間の支えがあったからこそだと思います。これから少しずつでも、恩返しをしていけるように頑張ります。」

今井選手 「今回、私は試合に出られませんが、チームの一員として全国大会の場で戦うことができ良い経験ができました。」

白川監督 「選手・監督ともに良い経験ができて、ありがとうございました。二連覇に向けて精進してまいります。ご声援ありがとうございます。」

地域ボランティア活動

～のべ1675名の琴高生が参加～

琴平高校では様々な地域ボランティア活動を行っています。地域行事ボランティア、夏祭りボランティア、チャリティーバザー、清掃活動、商店街提灯拭き、神戸に手紙を書く会、読み聞かせボランティア、少年野球合同練習、サッカー子供供塾、まつり運営ボランティアなど今年度は延べ1675名の生徒がボランティアを行いました。琴平高校の大きな特徴の一つにあげられるようになっていきます。今後も積極的に参加していきたくと考えています。



奉幣供進の儀(剣道部)



れんげ畑祭(とらすとK)



満濃荘にて利用者さんといっしょに



「町民体育祭」運営補助(サッカー部)



商店街の提灯の清掃(野球部)



チャリティーバザー



ふれあいデー



クリーンアップ大作戦

異種武道大会

剣道部 VS なぎなた部 2017年12月6日

毎年恒例となった異種武道大会も今年で記念すべき十回目を迎えました。異種試合、四連勝中の剣道部と夏に全国優勝を果たしたなぎなた部との熱い対決が行われ、今年も、なぎなた部が勝利しました。

試合の流れを挽回させた大野選手は、「しつかりとお互いを信じて負けない試合をし、一人一人が役目を果たすことができました。三年間、ともに励まし競い合ってきた大切な仲間との最初で最後の団体戦でした。勝って本当にうれしかったです。今まで私たちが支え応援してくれた方々のおかげです。ありがとうございます。」と喜んでいました。

剣道部主将の中尾選手は、「先輩たちがつないでくれた連勝記録を伸ばすことができて残念でしたが、異種武道という貴重な体験ができてとてもよかったです。」と語り、三年生はお互いに有終の美を飾ることができました。



ジャンプして「面」を狙う剣道部



なぎなたの長さを生かして「すね」を決める



剣道部は二刀流でも健闘!

表彰されるなぎなた部

主な部活動戦績

なぎなた部	団体 県総体優勝(35年連続)、四国大会優勝 全国総体 優勝、新人戦 優勝 個人試合の部 県総体優勝(高家)、準優勝(秋山) 四国大会準優勝(高家)、3位(大野) 全国総体3位(高家) 出場(秋山) 新人戦優勝(今井) 3位(大池) 個人演技の部 県総体、四国大会3位、全国総体出場(森・高家) 県総体、準優勝、全国総体 ベスト16(大野・秋山) 県総体、3位(近石・山下) 四国大会3位(大池・今井) 新人戦優勝(大岡・今井) 準優勝(大池・三好) 3位(秦・金川)	弓道部 男子団体 県総体3位、四国大会出場 男子バレーボール部 後藤杯ベスト8 女子バレーボール部 後藤杯ベスト8、選手権大会ベスト8 四国まんなかピカカラCUP 優勝 陸上競技部 男子 県総体400m 4位(横関) 400mH 4位(横関) 四国大会400m 出場(横関) 400mH 出場(横関) 県高校新人陸上競技大会 走幅跳 2位(成行) 四国新人陸上競技大会走幅跳 4位(成行) サッカー部 2種リーグ2部 優勝(1部昇格)、選手権大会ベスト8 家庭クラブ 第59回香川県高等学校家庭クラブ研究発表大会で発表(龍瀬・有木)
剣道部	男子団体 県新人大会3位、県選抜大会3位、四国新人出場 男子個人 県総体 準優勝(長尾)、ベスト8(岩本)、県新人大会 準優勝(長尾)、3位(岩本)、ベスト8(末武) 四国総体出場(岩本・長尾)、四国新人出場(長尾、岩本、末武) 全国総体出場(長尾) 女子団体 県総体3位、四国総体出場、県新人大会準優勝、県選抜大会準優勝、四国新人出場 女子個人 総体 ベスト8(福井) 県新人大会準優勝(坂口) ベスト8(村岡、村岡) 四国総体出場(坂口)、四国新人出場(坂口、村岡、村岡)	とらすとK ボランティア・スピリットアワード「コミュニティ賞」受賞 書道部 第41回全国高等学校総合文化祭出品(村田)

『乃木坂46のガクたび!』NHK BSプレミアム 来校



2017年9月13日、乃木坂46のメンバーが「一日転校生」として琴平高校にやって来ました。2017年の夏、なぎなた部が見事に全国優勝を成し遂げましたが、乃木坂46が出演するなぎなたを題材とした映画が同じ時期に製作されたこと、そして本校の「異種武道大会」に番組のスタッフが興味を持ったという縁から今回の来校が実現したのです。

体育館でのサプライズ登場の後、6人のメンバーは二手に分かれて授業に参加しました。普段と違う空気に生徒の皆さんはもちろん、何台ものカメラに囲まれて授業をする先生方は相当に緊張していたようです。授業が終わり、生徒も集まる食堂で食事を終えた後、メンバーは放課後の異種武道大会に向けて、こんびらさんで石段トレーニングをしたり、剣道・なぎなたの指導を受けたりするなど忙しく過ごしました。

異種武道大会では、夕方まで残っていたたくさんの生徒が観戦する中、竹刀となぎなたが交差する激闘が繰り広げられました。汗だくになりながら真剣に試合に臨む彼女たちの姿に心を打たれた人は少なくないでしょう。目の前のことに一生懸命に取り組む、自分たちもそういう人間でありたいものですね。現実だったのか夢だったのか、終わってみればそんな時間だったかもしれません。それでも、憧れの存在と一緒に過ごせた、友だちになれたという経験は、一度しかない高校生活に素敵な彩りを添えてくれたことでしょう。

井上小百合 堀 未央奈 西野 七瀬 斎藤 優里 川後 陽菜 大園 桃子

第59回香川県高等学校家庭クラブ研究発表大会

楽しく遊んで楽しく片付けの弟のためにぼくができること

二年 龍瀬 皓輝

私は、四歳の弟が自分から進んで、楽しく片付けられるようになりたいためにどうすればよいか、について研究し、夏に家庭クラブの県大会で発表をしました。いろんな先生方にインタビューしたり、協力していただいたりしながら、遊んで収納ボックス、色別収納ケース、やる気の出るエプロンを制作し、実際に使ってみて改善を繰り返していききました。

その結果、弟は以前より自分から進んで、楽しく、収納することができるようになったように思います。私は、自分が一生懸命つくった収納道具を弟が予想以上に喜んで使ってくれているのを見て、うれしくなりました。また、この研究をきっかけに、今まで以上に弟と遊んだり、話をする時間が増えたように思います。部活動や勉強で忙しく、家族とのコミュニケーションが減ってきていましたが、時間の使い方を直視し、できるだけ弟や父、母とのコミュニケーションを増やしていきたいと思うようになりました。

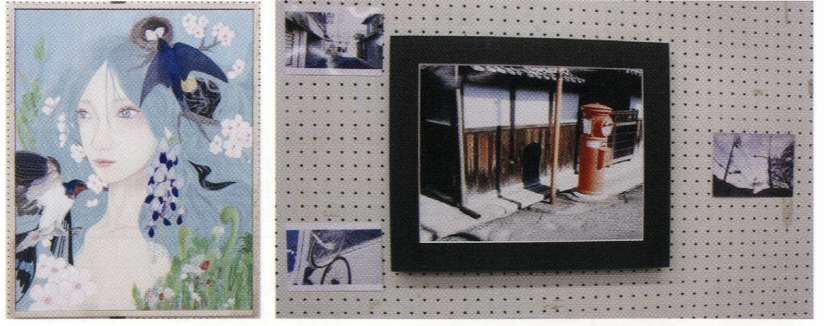


遊んで収納ボックス・やる気の出るエプロン
右:(発表)龍瀬皓輝
左:(発表補助)有木宏翔

琴高芸術祭

6日~9日 茶席 華道展
12日~19日 家庭展・写真展
20日 吹奏楽部コンサート
20日~26日 美術展・書道展

二〇一八年一月六日から二十六日にかけて、町立ギヤラーACCTとひらりて、琴平高校芸術祭が開催されました。茶華道部によるお茶席に始まり、華道展、家庭部や家庭科の授業で作成した作品や、写真部の作品の展示、吹奏楽部によるコンサート、美術部・書道部の作品展示が行われました。学校外で、地域の皆様にご覧いただくことで、制作意欲や活動意欲の向上につながっています。今年も多くの方々にご来場いただき、本当にありがとうございました。

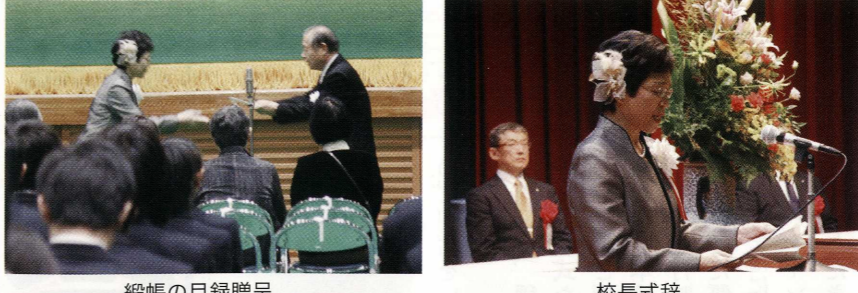


香川県立琴平高等学校 創立八十周年記念式典開催

十二月十一日(土)

式典に先立ち、校歌をモチーフにした象頭山を描いた新しい緞帳(どんちよう)の完成式が行われ、引き続き、創立当時から現在までの学校紹介映像の上映を行いました。

式典には、香川県元副知事をはじめ歴代校長、琴平・まんのう両町長ほか、七十名以上のご来賓をお迎えしました。中西校長の式辞、教育委員会挨拶、来賓祝辞のあと、生徒会長の大谷航太君が「先輩方が築き上げてきた伝統を継承し、琴平生としての誇りと自信を胸に輝きある琴平高校の将来を創り上げて行きます。」と力強い誓いの言葉を述べました。



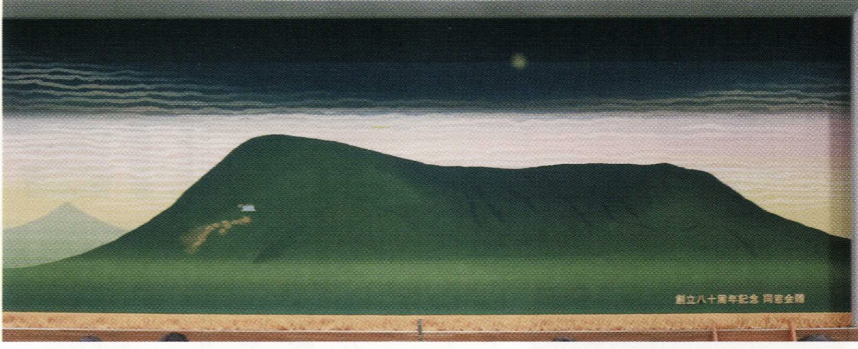
緞帳の目録贈呈

校長式辞



制作に尽力した門脇氏に感謝状

生徒代表挨拶



とらすとKの活動14年 最初の一步、そしてこれから...

二〇〇五年に始まった「とらすとK」の活動も、十四年目を迎えました。「被災地から遠く離れた香川の高校生にもできること」の一歩として手紙を送ることから始まった活動は、今では神戸・東北・熊本など様々な方々とつながりを持つようになりました。今年度も昨年に引き続き「防災ずきんプロジェクト」に参加し、家庭クラブの皆さんと協力して、熊本の保育園児に防災ずきんを送りました。余震に怯えていた子どもたちが安心して過ごすことができるようになったという知らせを聞き、防災ずきんを通して、私の思いが伝わったと感じることができました。

また、昨年十二月には「地域防災力向上シンポジウム」に参加し、これまで取り組んできた活動について発表しました。学生を含む多くの方々に私たちの活動を知ってもらうことができ、話を聞いた方が何か行動を起こすきっかけになってくれたら嬉しいですね。

これからも、私たちにできることを、できる範囲で続けていきたいと思います。



創立80周年記念講演会 本広克行氏トークショー「高校時代～そして現在」



高校時代はテニス部に所属
本広克行監督
本広監督と進行役の矢幡晃一氏

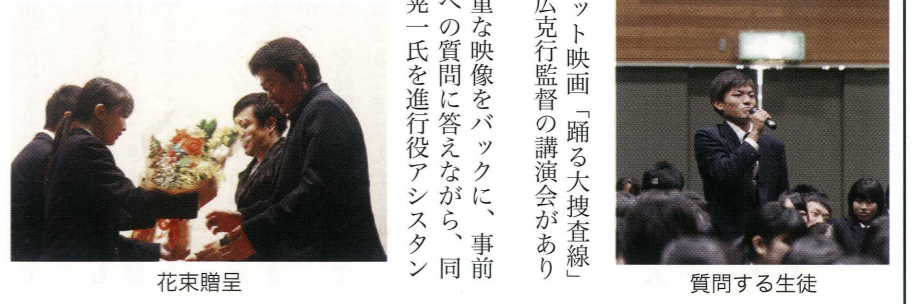
記念式典に続いて、大ヒット映画「踊る大捜査線」で有名な本校の卒業生、本広克行監督の講演会がありました。

監督が用意してくれた貴重な映像をバックに、事前に本校生に募った本広監督への質問に答えながら、同じく本校OBで俳優の矢幡晃一氏を進行役アシスタントとし、トークショー形式でテンポよく進めてくださいました。

一時余りという時間もあつという間に過ぎて行きました。

本校生からも直接質問が出され、盛況のうちにフィナーレとなりました。

最後に、演劇部員から花束を贈呈して幕を閉じました。



花束贈呈

質問する生徒